



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2006.9.27 (No.2428) 週報 No.12

第2560地区ガバナー／中條 耕二
 会 長／渡辺 勝利
 会長エレクト／荻根澤 隆雄(クラブ奉仕A)
 副 会 長／中村和彦(クラブ奉仕B)
 幹 事／山田 富義
 S A A／石月 良典
 会 計／中村和彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:62名中37名
 ■先々週出席率:85.43%

【ゲスト】

・三条ローターアクト 櫻井貴之

【先週のメイクアップ】

- [9.21] 加茂へ
 ・高森章仁さん
- [9.21] 三条東へ
 ・渡邊喜彦さん、石倉政雄さん
- [9.25] 三条南へ
 ・五十嵐昭一さん、斎藤弘文さん、
 ・渡邊喜彦さん
- [9.26] 三条北へ
 ・松谷晃吉さん、菊池 渉さん、
 ・高森章仁さん、五十嵐晋三さん、
 ・加藤紋次郎さん



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ



ハギ

会長挨拶

渡辺勝利 会長



今日例会場に來たら10月11日の職場例
 会の案内状があり、裏を見るとカラーで現
 地の案内図がプリントされており、担当の
 近藤さんに尋ねたら、事務局がインターネ
 ットで情報を入手してプリントしてくれた
 のだとか。先週も時代の進化のことを申し
 上げましたが改めて感心しました。今度三
 条に出来る独身女性専用のマンションは、
 各部屋に専用階段が付いていて出入りの際、

他人と顔を遭わせないで済むのが特徴なのだを書いてありま
 した。ゴミ捨て場から個人情報が出てくるとか、国歌君が
 代を強制してはいけないとの判決が出て喜ぶ人達の姿をテレ
 ビで見、私自身の頭が時代遅れのことはさておき、この国の
 社会の行く末はどうなって行くのだろうかと不安になりました。
 私より少し年上の石原東京都知事は即座に上告すると言っ
 ておったのが救いです。

三条の今現在の話題の中心は、なんと言っても高橋三条市
 長の突然の辞任という話でしょう。三条の政治向きのこと
 については裏のことで何でも良くご存知の近藤会員ですら「次
 は渡辺さんでねーろーね」と面食らっておられる様子からも、
 いかに市民の皆様が驚かれて居られるかが判ります。私自身
 もそんな年回りになったのだなーとも感じました。市長の在
 任中で今記憶に鮮明に思い出される事が二つあります。一つ
 は三老と言われた、三条市が他市に無い老人福祉政策として
 特徴づけられていた制度を、当時金がないからとあっさりや
 めたこと、もう一つは当時の副会頭で居られた会員の熊倉さ
 んと建設業界の幹部の皆様と入札制度の改変のことで市長と
 やりあった時のことです。立候補のころ「大胆な発想」とい
 うことを言われましたが、お辞めになるときも大胆なタイミ
 ングでの決断としか言いようがありません。海外では1年後
 辞任のイギリスのブレア首相が退任にあたっての演説をして

いるのをテレビで見ましたし、戦後生まれで52歳の日本の安倍総理も組閣を発表しました。老中社に配慮しバランスの取れたという評価もある一方で、論功行賞のはっきりした人事という見方もあるようですが、皆様はどのようにお感じでしょうか。時代はどんどん進みます。

幹事報告

山田富義 幹事

◎渡辺ガバナーエレクト事務所開設のご案内がとどいております。

所在地 新潟市川端町 6-53 ホテルオークラ新潟 6F

◎10月8日(日)地区大会の出欠表を回覧しますので(原則として会員は義務出席です)出欠の所と、
①ロータリーの夕べに、②自家用車でに○、×をつけて下さい。

※原則的には車はご遠慮下さい。

10月のお祝い

◎会員誕生祝

6日 渡邊喜彦さん
24日 佐野勝榮さん
28日 石月良典さん

◎夫人誕生祝

3日 五十嵐幸子さん(晋三)
4日 広岡キク子さん(豊作)
21日 会田陽子さん(二郎)

◎結婚記念祝

2日 石橋育於さん(久子さん)
3日 五十嵐晋三さん(幸子さん)
5日 広岡豊作さん(キク子さん)
10日 藤田紘一さん(幸子さん)
10日 五十嵐寿一さん(史子さん)
10日 佐藤 武さん(成子さん)
10日 高橋 司さん(恵子さん)
10日 種田純夫さん(裕子さん)
10日 田中 仁さん(真弓さん)
15日 浅野金治さん(ちか子さん)
15日 渡辺勝利さん(美代さん)
22日 斎藤真澄さん(千也子さん)
22日 松永一義さん(シゲミさん)
25日 熊倉昌平さん(恵子さん)

◎100%出席賞

37年 熊倉昌平さん

ニコニコBOX

ローターアクトクラブ 櫻井貴之さん

今年度からローターアクトクラブに入会しました櫻井貴之と申します。本日は何もかもが初めての

経験で大変緊張しております。今後ともよろしくお願いたします。

渡辺勝利さん

ローターアクトの櫻井さん、卓話ありがとうございます。

成田さんのライラ報告、ご苦勞様です。

杉山幹事代行、ありがとうございます。

山田富義さん

今日は、藤田バスターガバナーと新発田 RC50 周年記念式典に出席します。宜しくお願いします。

50周年を成功させるためスマイルBOXに協力します。

石月良典さん

成田さん、三条ローターアクト櫻井さん、本日はありがとうございます。

藤田紘一さん

あつという間に秋になりました。

広岡豊作さん

実りの秋、到来。

五十嵐力さん

市民ゴルフの計算違いで、飛賞が当たり喜んでおります。

外山雅也さん

久しぶりの旅行を楽しんでくることができました。

菊池 涉さん

彼岸の中日の前夜だというのに、酔っぱらいロータリアンと遅くまで過ごし、中日当日の法話は“しどろもどろ”でした。

五十嵐晋三さん

新総理は私と同じ名前の“晋三”です。あまりない名前です。頑張ってもらい“日本を美しく”してもらいたいです。

小出子恵出さん

御神楽岳(1,386m)へ。日曜日に登ってきました。天気がよく景色を楽しんで来ました。

五十嵐浩さん

先週、会社でテクニカルセンターオープニングフェスタを開催させて頂き、お陰様で大勢の方々に来場いただきました。常設の展示場ですので、皆様もお越し下さい。

小越憲泰さん

成田さんの卓話、楽しみです。

丸山行彦さん

成田さん、アクトの櫻井さん、ライラ報告ご苦勞様です。

熊倉昌平さん

成田さん、ライラご苦勞様でした。

成田秀雄さん

アクトの櫻井君、今日のご苦勞様です。よろしくお願いたします。

石塚欣司さん

ささやかですが、50周年を成功させるため、ボックスに協力します。

会田二郎さん

成田さん、大変ご苦勞様です。50周年に向かって。

石倉政雄さん

近藤さん、先日は有難うございました。50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

近藤さんが、かんだ小指の約束よろしくお願ひします。

明田川賢一さん、高橋 司さん、樺山 仁さん、伊藤寛一さん、杉山幸英さん、若槻八十彦さん、船越正夫さん

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

9月27日分 ￥ 29,000

今年度累計 ￥ 671,000

卓 話

「ライラ研修報告」

三条ローターアクト 櫻井貴之 様



こんにちは。初めまして、三条ローターアクトクラブの櫻井貴之と申します。初めての方が殆どだと思いますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。

生まれは燕市で、現在、三条信用金庫大崎支店で融資の営業を担当しております。本年度から三条ローターアクトに入会しました。

先日、ライラ研修に参加させていただきました。現在29歳で、お嫁さんを募集しております。宜しくお願いします。

初めに、ライラ研修の感想を述べさせていただきます。まずライラ研修会に参加させていただくにあたりまして、三条ロータークラブの渡辺会長様、そして役員の皆様、成田委員長さんに感謝申し上げます。

9月9日～11日の3日間の研修期間の内、2日目のみの参加で非常に残念でした。来年以降もあると思いますので、その時は3日間参加したいと思っています。

今回の研修については、2日目ということで大河津分水の見学、それから災害救助方法の縄の結び方を学んだ後、国上寺、五合庵、国上山の登山ということで、まさに本来のテーマの通り自然と共生ということを実践してきました。

この中で、自分が一番印象に残ったことは、大河津分水の歴史を館長さんからご講演いただいた話の中で、大河津分水がなければ今の新潟市はなかったということです。辿ってみれば、今の県庁所在地であるとか、やすらぎ堤の辺りは今の大河津分水がなければ現在は川の中ということです。

新潟市は来年、政令指定都市ということになりますが、大河津分水が欠かせない存在であるというお話について県央地区に住む人間として、非常に心を打つものがあります。

それから第2に、大河津分水の最高責任者である

青山あきら氏の竣工記念碑に書いてあります言葉に感銘を受けました。

それは「万象に天意を悟るは幸せなり」人の為、国の為ということについて全ての物事に天命を覚えることは幸せです。

まさに公共工事の見本、本来あるべき姿、ということ。

現在、三条ローターアクトクラブは地域愛ということを中心に掛けております。

三条市を愛し、奉仕することによって、地域に愛される存在になることをモットーにしております。それはある意味、責任であったり、協調性であると思っております。

これからの活動、まだ3ヶ月程の活動でありますけれども、今後、三条の社会奉仕を通じて、市民に愛され、必要とされる人材を目指して行きたいと思っております。

最後に、同じように若い世代のいろんな業種の方々と横の繋がりができたと思っております。今後、ますます人材という部分では人脈を広げ、これからの人生において大変プラスになると考えております。このような研修に参加できたことに感謝しております。ありがとうございました。

新世代奉仕委員長 成田秀雄 会員



「ライラ」とはRYLAと書きます。

RはRotary、YはYouth、LはLeadership、AはAwardsの頭文字で成り立っています。中條ガバナーは今回の研修プログラムの中で「私も、若者と対話することが少なくなっている現状の中で青少年と正面から向き合いながら、会話を通してコミュニケーション

をはかる機会を作ることが、何よりも大切なことと考えております。それには、ロータリアン自身が、RI会長の『率先しよう』を目標として、更に地区のテーマ『進んで奉仕・友愛・感謝』を進展させながら、地域社会に国際奉仕にはばたく青少年の育成のために大いに参加し、会話を重ね、研修や親睦、友情を育み育てて行きたいと念願しております。」と話されております。

【2560地区が主催致しますライラ研修は、「新世代のための月間」中でありまして9月9日から11日まで、2泊3日の予定で、巻の青少年研修センターで行われました。このプログラムは、ローターが若い人々の指導者及び善良な市民としての資質を伸ばす機会を提供し、青少年の健全育成を目的にしています。】

今回の研修テーマは未来社会に向かって「自然との共生－過去から未来へ」ということで、地震、水害等の自然の恐怖及び復興への関わり等について講演を聞き、人に対して優しさ、思いやり、命の大切さ等を学んでもらおうというものでした。

研修プログラム 9月9日(土) 第1日目

11:00の登録・受付より歓迎会の余興に勇猛な分

水太鼓で、これより始まる研修への気持ちを締めました。その後、オリエンテーション及びインフォメーション、オープニングセレモニーを経て開講式へとつながります。

開校式終了後、本日のメインイベントとして、前山古志村長で衆議院議員の長島忠美氏、久須美酒造(株)代表取締役 久須美記廸氏、お二方の講演を拝聴いたしました。

長島氏は「中越地震を体験した行政の長としての自然の恐怖及び復興への道のり」というテーマで、村長在任中の平成16年10月23日、新潟県中越大地震に遭遇。被災地山古志村にて陣頭指揮にあたり、いち早く全村民避難という英断を下しました。当時の生々しい体験談を基に、復興活動における、実務面のみならず被災者の精神面での救済が如何に大切かを話されました。

久須美氏は、幻の酒米「亀の尾」を1,500粒の種から自家栽培、「亀の翁」を作り上げられた方です。この酒造りが、コミック誌「夏子の酒」のモチーフとなり、平成6年1月連続テレビドラマ「夏子の酒」(フジテレビ)で、日本全国及びニューヨークでも放映されました。今回は「水害・地震を体験されたこと。(亀の翁を守る)」というテーマで水害の地すべりにより工場が半壊し、ほとんど営業不能になった状態から再起した点について話されました。

9月10日 第2日目は朝からバスで大河津分水公園へ移動し、大河津資料館を見学いたしました。そこで大河津分水の歴史・役割・技術者・横田切れなどについて研修後、国上寺・五合庵・千眼堂吊橋・朝日山展望台付近へ移動し散策、国上山ハイキング登山を行いました。

9月11日 第3日目はアートディレクター、アートフロントギャラリー代表の北川フラム氏の講演、「自

然との共生ー私の理想」を聞きグループ討論、研修の感想を各班別に発表し閉講式となりました。

インターアクトクラブのインターアクターはクラブの奉仕活動を通じ、例えば老人福祉施設等を訪問し、老人の世話をしたりしてその活動を通じ、人に対しての優しさ、思いやりの心を養い、また今回8月19日から巻で開催されましたが、1泊2日の年次大会ではロータリアンと寝食を共にし奉仕活動や色々な体験をし、友情の輪を広げております。また海外研修では国際間の理解と親善と平和を推進するために、台北懸私立清傳高級職業学校と交流し友好を深めております。その他、地域社会に対しては献血キャンペーン、慈善コンサート等も積極的に行っております。

ローターアクトクラブのローターアクターは個々に多様な就業環境の中、自らの時間を工夫しながら「専門知識の開発」「指導力の開発」「社会奉仕」を主な活動とし、地域社会のために、国際理解を深めるために、専門知識を磨くために、職場や学校以外の友人との親睦を深め、成長を目指し、若者らしく元気で活動しております。その活動は世界ローターアクト週間には地区内全ローターアクターが清掃奉仕活動を実施したり、10月には中越災害関連行事として防災訓練の実施、12月9日には第2560地区ローターアクト地区大会、また海外研修、地区協議会の開催等、奉仕活動を通じ次世代を担う若者達が色々な体験をしながら視野を広げようと行動しております。

次年度は三条ローターアクトクラブの佐藤君が地区代表に決まっております。ローターアクトクラブは毎月の早朝清掃等を通じて地域貢献のために一生懸命がんばっています。今年度の地区新世代奉仕のテーマは「アクトを知ろう」です。皆様よりアクトに対する、より一層のご理解をお願いして、私の報告を終わります。

去る9月27日(水)、新発田RC50周年記念式典へ
藤田説量会員と山田幹事で出席されました。



RI 第2560地区 第1分区
新発田ロータリークラブ創立50周年



次週例会 10月11日 職場例会 於 大谷ダム12:00~

次々週例会 10月18日 会員卓話 洪谷健一会員

